

パナソニック(株)

製品種類: エアコン

機種名: CS-X405D2

販売年度: 2025年



評価項目(アセスメント評価項目)

番号	取組項目	説明
1	減量化・減容化	
2	再生資源・再生部品の使用	
3	包装	
4	製造段階における環境負荷低減	
5	輸送の容易化	
6	使用段階における省エネ・省資源等	✓
7	長期使用の促進	✓
8	収集・運搬の容易化	
9	再資源化等の可能性の向上	
10	手解体・分別処理の容易化	
11	破碎・選別処理の容易化	
12	環境保全性	✓
13	安全性	
14	情報の提供	
15	LCA (ライフサイクルアセスメント)	

製品アセスメントの概要

需要の高まるZEH住宅への対応を念頭に、低負荷条件での省エネ性能や高気密住宅特有の湿度の上昇や空気の滞留によるストレスを解消するために、従来のエネチャージ快湿制御に加え、精緻な風量制御と圧縮機制御の進化により低能力運転を実現する「エコインバータ制御」、低負荷運転時の安定性を向上させる「エコロータリーコンプレッサー」を搭載し、将来のZEH住宅を見据え、省エネ性と快適性を向上する省エネエアコンを実現した。

改善の具体的内容

[] 中の数字は関連する評価項目の番号です。

1. 使用段階における省エネ・省資源等 [6]

【新規】

エコロータリーコンプレッサー（アセンブルベーン機構と新規オイルの採用により低能力運転時に高効率な運転ができる技術）搭載機種なら、冷房運転時の最小出力を約40%削減※1。運転オン/オフを繰り返さずに設定温度をキープできるので、快適を損なわずに消費電力を削減※2することができる。

2. 長期使用の促進 [7]

運転後に自動でフィルターをお掃除。お手入れの手間も電気のムダも減らす（消費電力量約25%カット）※3。ホコリをブラシでかき取り、ダストボックスに吸引。自動排出方式なら、集めたホコリは自動で屋外へ排出。ダストボックス方式でも、約1年に1回捨てるだけ。さらに、ブラシについてのホコリを回収するブラシクリーナーを搭載。フィルターもブラシも常にキレイを保つ。

3. 環境保全性 [12]

J-Moss に対応

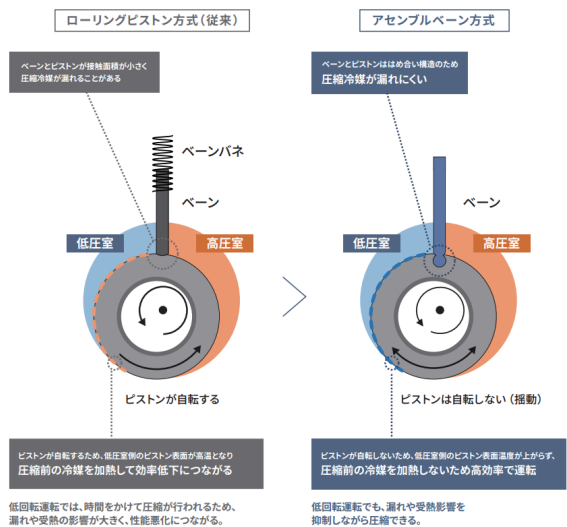
※1 最小冷房能力が、当社従来品CS-X404D2=0.5kW、新製品CS-X405D2=0.3kW。

※2 当社独自の条件により評価。運転安定時約1時間の積算消費電力量が、当社従来品（エコロータリーコンプレッサー非搭載）CS-X404D2=140Wh、新製品CS-X405D2=119Wh。CS-X405D2、冷房運転での測定例。当社環境試験室（約14畳）、外気温30℃、湿度60%、室温が25℃となるように運転した場合。

※3 平均室温一定で運転した場合の購入時に対する消費電力量の割合を、フィルターお掃除ロボットありと、フィルターお掃除ロボットなし（フィルターにホコリ約2gが付着した状態）の約1年後で比較。（当社調べ）【試験条件】CS-X405D2の場合。当社環境試験室（約14畳）、外気温2℃、設定温度23℃、風量・風向自動、暖房運転安定時。消費電力量の、フィルターお掃除あり（455Wh）と、フィルターお掃除なし（607Wh）との比較。使用頻度や使用環境により効果は異なります。

構造等の図

ペーンをピストンに係合し、ペーンがピストンから離れない構造とした圧縮機構



エコロータリーコンプレッサー